

薄墨桜

うすずみざくら



所在地 福島県大沼郡会津美里町字宮林甲
種類 樹木
指定等 会津美里町指定天然記念物
(昭和46年4月1日会津美里町指定)
福島県緑の文化財
(昭和57年9月13日福島県登録)

伊佐須美神社拜殿の南西にあり、社記によると、明神ヶ岳からこの地へ遷座した頃からの御神木であると伝えられている。

会津五桜のひとつで、花びらは八重に一重が交わり、薄墨を含んだ白色で次第に紅色を帯び、終わりには中心部は濃い紅色となる。学名はアイツウスズミ。園芸種の薄墨とは異なる。毎年4月29日には花祝祭が行われる。会津藩最後の藩主松平容保の歌碑もある。「世の人の 心や深く 染めぬらん うすずみ桜あかぬ色香に」。